

元阪神タイガース 横田 慎太郎 さん



鹿屋体育大学 × NHK 鹿屋放送局
コラボ大学セミナー

編集：鹿屋体育大学
発行：公益財団法人鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
編集責任者：鹿屋体育大学長
発行人（発行責任者）：財団理事長 風呂井 敬
財団事務局：〒891-2393 鹿屋市白水町1番地内 0994-46-4827(直)

「諦めない心」をテーマに講演

鹿屋体育大学とNHK鹿屋放送局の共催で開催したNHK大学セミナーで、元阪神タイガースの横田慎太郎さんが「諦めない心」をテーマに講演をしました。会場の水野講堂には1年生を対象にした「キャリアデザイン1」の受講生約170人が集い、横田さんの体験から溢れ出る言葉に熱心に耳を傾けました。

東京都生まれで3歳の時に母親の故郷である鹿児島県に移住した横田さんは、プロ野球選手だった父親（横田真之さん）の背中を見て育ち、自分もプロ野球選手になりたいという幼い頃からの夢を実現させるために小さな目標を毎日立てて実行してきました。県外の高校からも声がかかる中、迷わず鹿児島実業へ進学。甲子園出場は叶いませんでしたが、2013年に阪神タイガースにドラフト1位で指名され、「努力は裏切らなかつた」と実感したそうです。

2017年に脳腫瘍と診断された横田さんは、最後の最後まで諦めず、闘病生活を送っていました。退院後、今後は脊髄への腫瘍の転移が心配されますが、横田さんは大きな拍手に包まれて会場を後にし、学長室で金久博昭学長、前田明理事・副学長、藤井雅文野球部監督らと懇談しました。

自分を信じて、少しずつ前へ!

「横田君、1回野球のこととは忘れてください」と医師に言われ「頭が真っ白になった」そうですが、「両親の支えによって再び前を向くことができた。自分の経験を通して悩み苦しんでいる人たちの力になりたい」という新たな目標を立てて治療に臨むことができた。神様は乗り越えられない試練は与えないという言葉が浮かんだ」と横田さん。今、苦しい思いをしたり、悩み苦しんでいる方、絶対に自分に負けず自分を信じて、目標を持って目標から逃げず、少しずつ少しずつ前に進んでみてください。きっと幸せな日が来ると思います」と締めくくりました。

横田 慎太郎 元阪神タイガース

奇跡のバックホーム

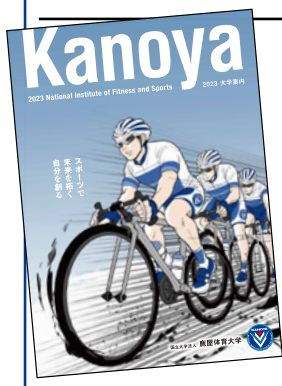
横田、野球の神様って、本当にいるんだな。

鳥谷 敬 (元阪神タイガース)

2度目の闘病を綴った新章を収録

絶望に立ち向かう姿に誰もが涙した、感動の実話

横田慎太郎「奇跡のバックホーム」幻冬舎文庫



2023大学案内「Kanoya」発刊

2023年の受験生を対象にした大学案内「Kanoya」が発刊されました。他大学との差別化として例年イラストで課外活動を表現していましたが、今年は自転車競技とウインドサーフィンを起用し、ブルーを基調にしたさわやかな表紙となりました。入試情報のほか体育学部や大学院の詳細、在学生・卒業生からのメッセージ、学生生活、課外活動、就職支援など、受験生必携の1冊になっています。

LINE & YouTube 広告を今年も展開

大学の知名度UPと受験生の増加を目的に、本学広報室では受験生とその親世代をターゲットにしたLINEとYouTube広告を6月末から2カ月間、関東エリアと九州地区で展開しました。今年新たに制作した3種類の15秒CM「学生生活編」「研究分野編A」「研究分野編B」を使用し、動画視聴を目的に展開しました。広報室では今後もさまざまな角度から、大学の広報PRに努めてまいります。

コロナ禍により、あらゆる対面コミュニケーションが制限されるようになってから2年が経過した。思うように人との交流を持てず、ストレスを抱えている人も多いのではないだろうか。個人的にはその点でのストレスを抱えていない、というのが正直な感想だ。コロナ禍以前からインターネット上の共同体で人との交流を多く持っていた、ということが主な要因なのかもしれない。インターネット上の共同体では、その多くが自らの素性を隠している。本名ではなくインターネット上での活動で用いる仮名を名乗り、所属、年齢性別といった情報についてもほとんど知る機会はない。現実世界において発生する上下関係等いわゆる社会的関係を気にすることなく交流を持つことができるのは、個人的にはとても良い点だと思う。交流している相手がいかに有名で、有名人（？）の可能性もあるが、そういった社会的地位を気にせず交流できる気軽さは魅力だ。ただし、特に親密な関係になると「現実世界で会おう」という話になることがある。会いたい気持ちはあるが、遠距離であること、コロナ禍のためになかなか実際に会うには至らず、その点についてはストレスに感じている部分があるかもしれない。…前置撤回、やはり対面コミュニケーション不足によるストレスを抱えているようだ。(O・Y)

スポーツを愛するすべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、スポーツの振興・普及を目指し、スポーツを愛する人たちを応援しています。

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団

卒業生 Interview

SHIROYAMA HOTEL Kagoshima
パティシエ

30期生
二ノ宮 美周さん



【Profile】

にのみや・みちか(旧姓・岸良)。1994(平成6)年8月21日、鹿児島県さつま町(旧宮之城)生まれ。神村学園高等学校から鹿屋体育大学スポーツ総合課程に進学、2017年3月卒業。同年、城山観光株式会社に入社。ホテルの洋食調理部製菓調理グループに所属し、パティシエとして活躍中。

「お菓子づくりが大好き」という子どもの頃からの気持ちをずっと持ち続け、大学卒業後に鹿児島島随一のホテル「SHIROYAMA HOTEL Kagoshima」のパティシエとして夢をカタチにした二ノ宮美周さん。彼女が感じるデザートを食べたら、ホテルを訪れたみんなが笑顔でハッピーになる！と感じさせてくれる素敵な女性だ。学生時代は陸上競技に打ち込んだ。目標達成に向けて毎日陸上のつらい練習にストイックに向き合ってきたと、ホテル入社後も人知れず努力を続けてきたのだと思う。将来の夢は自分の店を持つこと。物静かで穏やかなやさしさの中に、芯の強さを感じられた。

学生時代は陸上競技部だったと伺っています。陸上を始めたきっかけは？
二ノ宮 小学校5、6年生のときに地域の陸上記録会があって、800メートルで2年連続1位になり、走るのが楽しいなと思うようになりました。姉が宮之城中学校の陸上部で、監督も顔知りだったこともあり、中学から陸上をやってみようと思いはじめました。

鹿屋体育大学に進学したのは？
二ノ宮 高校で陸上をやめる、という選択肢もあったのですが、高校の時に思うような成績を残すことができなかったため、このままではやめた

「お菓子づくりが大好き」という子どもの頃からの気持ちをずっと持ち続け、大学卒業後に鹿児島島随一のホテル「SHIROYAMA HOTEL Kagoshima」のパティシエとして夢をカタチにした二ノ宮美周さん。彼女が感じるデザートを食べたら、ホテルを訪れたみんなが笑顔でハッピーになる！と感じさせてくれる素敵な女性だ。学生時代は陸上競技に打ち込んだ。目標達成に向けて毎日陸上のつらい練習にストイックに向き合ってきたと、ホテル入社後も人知れず努力を続けてきたのだと思う。将来の夢は自分の店を持つこと。物静かで穏やかなやさしさの中に、芯の強さを感じられた。

陸上競技部のみんなが、今振り返ってもいい経験だったと思います。大学で陸上はやめると決めていたので、自分の中ではやり切ったと思っていました。
二ノ宮 母が管理栄養士ということもあり、子どもの頃から料理やお菓子作りの手伝いをするのが大好きでした。栄養学に興味があったので、大学ではゼミもスポーツ栄養学を選択しました。ただ、大学までは陸上をちゃんとするつもりでいました。お菓子を作ったとしても陸上競技部に所属してはいたので体重制限があつたので、実際はホテに入社して仕事をしながらパティシエとしての勉強を始めました。

就職先としてホテルを選んだのは？
二ノ宮 街のケーキ屋さんのような洋菓子店のパティシエだとキー作りが中心になりますが、ホテルだと結婚式や宴会の最後にデザートを出すので、デザート作りにも関わることができると思ったからです。入社して間もない頃は、お土産として人気のジャムも作っていました。今はホテル内のレストラン「サラウンジカ サプランカ」で出しているひと口サイズのチョコレート、ボンボンショコラをつくったりもしています。

今後の夢は？
二ノ宮 最終的にはパン職人の夫と一緒に、自分たちの店を持つことが一番の目標です。去年の10月、久しぶりに大学に行きました。今後をせめて年に1回は、松村先生を訪ねて陸上競技場に顔を出せたらと思っています。ところで、小さい頃からパティシエになるのが夢だったそうですね。
二ノ宮 母が管理栄養士ということもあり、子どもの頃から料理やお菓子作りの手伝いをするのが大好きでした。栄養学に興味があったので、大学ではゼミもスポーツ栄養学を選択しました。ただ、大学までは陸上をちゃんとするつもりでいました。お菓子を作ったとしても陸上競技部に所属してはいたので体重制限があつたので、実際はホテルに入社して仕事をしながらパティシエとしての勉強を始めました。

陸上競技部のみんなが、今振り返ってもいい経験だったと思います。大学で陸上はやめると決めていたので、自分の中ではやり切ったと思っていました。
二ノ宮 母が管理栄養士ということもあり、子どもの頃から料理やお菓子作りの手伝いをするのが大好きでした。栄養学に興味があったので、大学ではゼミもスポーツ栄養学を選択しました。ただ、大学までは陸上をちゃんとするつもりでいました。お菓子を作ったとしても陸上競技部に所属してはいたので体重制限があつたので、実際はホテルに入社して仕事をしながらパティシエとしての勉強を始めました。

就職先としてホテルを選んだのは？
二ノ宮 街のケーキ屋さんのような洋菓子店のパティシエだとキー作りが中心になりますが、ホテルだと結婚式や宴会の最後にデザートを出すので、デザート作りにも関わることができると思ったからです。入社して間もない頃は、お土産として人気のジャムも作っていました。今はホテル内のレストラン「サラウンジカ サプランカ」で出しているひと口サイズのチョコレート、ボンボンショコラをつくったりもしています。

今後の夢は？
二ノ宮 最終的にはパン職人の夫と一緒に、自分たちの店を持つことが一番の目標です。去年の10月、久しぶりに大学に行きました。今後をせめて年に1回は、松村先生を訪ねて陸上競技場に顔を出せたらと思っています。ところで、小さい頃からパティシエになるのが夢だったそうですね。
二ノ宮 母が管理栄養士ということもあり、子どもの頃から料理やお菓子作りの手伝いをするのが大好きでした。栄養学に興味があったので、大学ではゼミもスポーツ栄養学を選択しました。ただ、大学までは陸上をちゃんとするつもりでいました。お菓子を作ったとしても陸上競技部に所属してはいたので体重制限があつたので、実際はホテルに入社して仕事をしながらパティシエとしての勉強を始めました。

鹿屋市との連携協議会を開催

7月15日、鹿屋市役所において、「令和4年度国立大学法人鹿屋体育大学と鹿屋市との連携協議会」が開催されました。本協議会は、相互の人的・知的資源の交流・活用を図り、緊密な連携・協力関係の構築を目的とした連携協定に基づき、毎年度実施されています。協議会の冒頭で、中西茂鹿屋市長からスポーツ合宿まちづくり推進事業において、本学の協力を基に多くのトップアスリートが鹿屋市を訪れて



あいさつをする中西市長

いることへのお礼の言葉と、来年度開催される「燃ゆる感動がこしま国」での本学学生の活躍に期待を込めて、中西市長から、スポーツ実業及び地域活性化への期待の言葉が述べられました。金久博昭鹿屋体育大学長からは、スポーツ実

4年度「第1回大学説明会」を開催！

7月16日に令和4年度「第1回大学説明会」を対面とオンライン形式のハイフレックス型で開催しました。この説明会は高校生、受験希望者(保護者を含む)、学校関係者を対象に、本学に入学する際のよう

なことが学べるかを、知ってもらうことを目的に毎年開催しています。対面形式を含む実施は3年ぶりでした。開会にあたって、前田明理事から「本学には充実した施設があり、スポーツ科学に関する最先端の学びを深めることができます。小規模校ならではの少人数での濃密な学びを行うことができ、スポーツに関する専門的な知識を身に付けた、という人にはとても良い環境です。ぜひ今回の説明会をお楽しみください」と挨拶がありました。続いて、アドミッシ



個別相談会の様子

ンセンター長の中本浩揮准教授から、本学の特徴である施設や研究者等の充実したスポーツ実践環境、教育プログラム、学生生活、入試及び卒業後の就職に関する説明がありました。在学生の大園倫太郎さん(スポーツ総合課程2年、鹿児島中央高等学校・鹿児島)、保母純加さん(同3年、加納高等学校・岐阜)、馬場琉玄さん(武道課程2年、れいめい高等学校・鹿児島)、蜂須賀友助さん(スポーツ総合課程3年、中部学院大学・岐阜)の4人からは、入試に対してどのような事前準備を行うとよいか、入学後の学生生活の過ごし方の勧め、ゼミナールでの研究内容、入学して良かったと思っていることなどのアドバイスがありました。その後、実習・実習体験及び体育施設見学が行われ、本学の施設

寿自動車学校

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら

TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除)

ホームページURL: http://kotobuki-ds.jp

三ツ木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009 鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

汲取の御注文 浄化槽の管理

水質保全に 全力投球

株式会社 西日本浄化サービス

代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスがこしま 鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

令和5年度鹿屋体育大学入学者選抜日程

SOUTEN No.364

※詳細については、大学公式ホームページでご確認ください。

| 体育学部 | 総合型選抜(SS)入試 | 学校推薦型選抜 | 一般選抜 | 特別選抜 (帰国生徒・社会人) | 私費外国人留学生入試 | 第3年次編入学試験 |
|---------------|---|--------------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 募集 人員 | スポーツ総合課程 | 10人 | 50人 | 60人 | 若干人 | 20人 |
| | 武道課程 | 5人 | 20人 | 25人 | 若干人 | |
| 出願期間 | 令和4年 9月1日(休)～15日(休) | 令和4年 11月1日(火)～4日(金) | 令和5年 1月23日(月)～ 2月3日(金) | 令和4年 11月1日(火)～4日(金) | 令和5年 1月23日(月)～ 2月1日(水) | 令和4年 7月28日(休)～ 8月2日(火) |
| 選抜期日 | 第1次選考：令和4年9月1日(休)～15日(休) 第2次選考：令和4年10月17日(月) | 令和4年 11月17日(木)・18日(金) | 令和5年 2月25日(土)・26日(日) | 令和4年 11月17日(木)・18日(金) | 令和5年 2月25日(土)・26日(日) | 令和4年 8月22日(月)・23日(火) |
| 本学が実施 する試験 | 第1次選考：競技歴及び意欲等審査 第2次選考：「プレゼンテーション+口頭 試問」試験、健康診断 | 小論文、 面接、 実技検査 | 「プレゼンテーション +口頭試問」試験、 実技検査 | 小論文、 面接、 実技検査 | 小論文、 面接、 実技検査 | 小論文、 面接、 運動能力検査 |
| 合格者発表 | 令和4年11月1日(火) | 令和4年12月1日(木) | 令和5年3月6日(月) | 令和4年12月1日(木) | 令和5年3月6日(月) | 令和4年8月31日(水) |

入試に関する
問い合わせ先
〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学教務課入試係
E-Mail: nyushi@nifs-k.ac.jp TEL: 0994-46-4869 FAX: 0994-46-2533
公式ホームページ https://www.nifs-k.ac.jp/

闘いの記録 6月～8月

- 【陸上競技】**
■第38回U20日本陸上競技選手権大会
 (6/9～12 大阪/ヤンマースタジアム長居)
 ▽男子 三段跳 3位 郷原 拓海
 ▽女子 円盤投 5位 廣井 楓
 三段跳 6位 山本 華
- 第75回西日本学生陸上競技対校選手権大会**
 (7/1～3 愛媛/愛媛県総合運動公園陸上競技場)
 ▽男子 十種競技 2位 荒岡 秀伍
 ▽女子 円盤投 3位 廣井 楓
- 【女子バレーボール】**
■令和4年度九州大学ビーチバレー男子選手権大会
 (7/17 熊本/芦北マリパークビーチ)
 ▽男子1位 八木、井上
- 第4回全日本ビーチバレーボールU-23男女選抜優勝大会**
 (7/22～24 兵庫/大蔵海岸公園海水浴場特設コート)
 ▽男子4位 八木、井上
- 【体操競技】**
■第9回アジア体操競技選手権大会
 (6/15～18 カタール/ドーハ)
 ▽男子 団体総合 2位 長谷川 毅 ※日本チームメンバー
 種目別平行棒 2位 長谷川 毅
 種目別鉄棒 5位 長谷川 毅
- 第76回全日本体操種目別選手権**
 (6/18～19 東京/東京体育館)
 ▽男子 あん馬 1位 杉野 正亮
 つり輪 2位 金田 希一
 4位 上山 廉太郎
 ゆか 5位 上山 廉太郎
 鉄棒 5位 杉野 正亮

- 【水泳】**
■第82回九州学生選手権水泳競技大会
 (7/9～10 福岡/グローバルマーケットアクアパーク桃園)
 ▽男子 100m自由形 1位 田中 一光
 1500m自由形 1位 水上 瑠日
 100m平泳ぎ 1位 榎田 大己
 200m平泳ぎ 1位 榎田 大己
 200m背泳ぎ 1位 中園 剛志
 200mバタフライ 1位 前原 優真
 4×100mメドレーリレー 1位 中園、榎田、前原、田中
- ▽女子 団体総合 1位 鹿屋体育大学
 100m自由形 1位 鹿屋体育大学
 100mバタフライ 1位 仲田 葵
 200mバタフライ 1位 後野 真衣
 200m個人メドレー 1位 吉原 杏実
 400m個人メドレー 1位 吉原 杏実
 4×100mメドレーリレー 1位 岡、黒田、後野、久保田
 4×100mフリーリレー 1位 伊藤、津隈、有村、久保田
 4×200mフリーリレー 1位 後野、岡、津隈、端野
- 【柔道】**
■第53回九州ジュニア柔道体重別選手権大会・
第24回九州女子ジュニア柔道体重別選手権大会
 (7/3 福岡/福岡武道館)
 ▽男子 81kg級 1位 中村 絢
 90kg級 1位 中川 晃希
 ▽女子 48kg級 1位 原田 菜々子

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団が 助成金を贈呈

6月27日、鹿屋体育大学において、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団(会長・水野明人)ミズノ株式会社代表取締役社長(水野明人)ミズノスポーツ振興財団の水野英副会長(水野明人)から、本財団の風呂井敬理事長(水野明人)へ助成金100万円が手渡されました。この助成金は、わが国におけるスポーツの普及・振興に資するために贈られるもので、本財団では、主に全国規模の競技大会等で優秀な成績を収めた個人・団体、今後の活躍が期待される学生、オリンピックに出場した卒業生等へ、スポーツ奨学金として支給しています。

また、来学に伴い水野氏は、本学役員との意見交換を行ったほか、祖父である水野健次郎氏(ミズノ株式会社前会長)が平成2年に本学へ寄贈した「水野講堂」をはじめ、スポーツパフォーマンス研究センターや屋内実験プール、海洋スポーツセンターなどの学内施設を視察しました。

国立大隅青少年自然の家との連携協議会を開催

7月19日、鹿屋体育大学において、鹿屋体育大学と国立大隅青少年自然の家との連携協議会が開催されました。本協議会は、スポーツ体験活動を通じた社会貢献及び教育研究分野の発展に寄与することを目的とした協定に基づき、毎年度実施しています。

協議会では、国立大隅青少年自然の家(浦博司事業推進室長より令和4年度の教育事業等の計画について説明があり、今年度も本学と連携した教育事業を行うことを確認しました。また、昨年度の事業について報告があり、国立大隅青少年自然の家の看板事業「海からのメッセージ」をはじめ、スポーツキャンプ等の事業に携わった学生及び教員への感謝の言葉が述べられました。

最後に新たに国立大隅青少年自然の家が検討している連携事業について、活発な意見交換が行われました。今後とも国立大隅青少年自然の家と連携し、社会貢献活動にも積極的に取り組んでまいります。

- 【剣道】**
■第56回全日本女子学生剣道選手権大会
 (7/2 東京/日本武道館)
 ▽女子3位 妹尾 舞香
 ベスト8 御厨 彩華
- 【自転車競技】**
■第37回全日本学生選手権個人ロードレース大会
 (6/11～12 長野/奥木曾湖周回コース)
 ▽男子5位 道見 優太
 ▽女子4位 石上 夢乃
 8位 成海 綾香
- 第40回西日本学生選手権トラック自転車競技大会**
 (6/18～19 岐阜/岐阜競輪場)
 ▽男子 ケイリン 2位 下山 聖斗
- 第25回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会**
 (6/24 広島/広島県中央森林公園サイクリングロード)
 ▽男子 U23 8位 古谷田 貴斗
 ▽女子 エリート 5位 石上 夢乃
- 第90回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース**
 (6/25 広島/広島県中央森林公園サイクリングロード)
 ▽男子 U23 7位 道見 優太
- 第62回全日本学生選手権トラック自転車競技大会**
 (7/2～3 静岡/伊豆ベロドローム)
 ▽男子 マディソン 3位 伊澤、古谷田
 7位 津留、福迫
- スプリント 5位 小谷 寛待
 4kmインディヴィデュアル・パーシュート 5位 古谷田 貴斗
 ポイントレース 7位 伊澤 将也
 タンデム・スプリント 7位 新垣、高良
 1kmタイムトライアル 8位 高良 柊也
 スクラッチ 8位 新垣 慶晃
 ポイントレース 2位 成海 綾香
 3kmインディヴィデュアル・パーシュート 3位 成海 綾香
 スプリント 3位 年見 穂風
 500mタイムトライアル 4位 中西 美央
 5位 年見 穂風
- 第6回全日本学生選手権オムニウム大会**
 (8/6～7 千葉/TIPSTAR DOME CHIBA)
 ▽男子6位 古谷田 貴斗
 ▽女子4位 成海 綾香
- 【なぎなた】**
■第61回全日本学生なぎなた選手権大会 (8/7 長野/松本市総合体育館)
 ▽女子 演技競技 1位 安次嶺、村田
 試合競技 団体の部 2位 鹿屋体育大学
 試合競技 個人の部 3位 安次嶺 心
- 【ウインドサーフィン】**
■2022九州選手権大会 (7/9～10 大分/住吉浜リゾートパーク)
 ▽女子 テククラスOA17 1位 岡 知里

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団様(百万円)

情報発信中!

公式HP
Twitter
Facebook

授業料の納付について

令和4年度後期分授業料は、下記のとおり銀行口座引き落としを行いますので、よろしくお願いいたします。

1. 銀行口座引き落とし日 10月27日(木)
※前日までに引き落とし口座へ預金してください。
2. 授業料(半期分): 267,900円
3. 問い合わせ先 鹿屋体育大学 経営戦略課会計室出納係 TEL 0994-46-4841

鹿屋体育大学・学園祭 2022.11.6(日)

蒼天祭

3年ぶりとなる蒼天祭は新型コロナウイルス感染症対策で、**学生・教職員の学内関係者のみ**で開催いたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。